

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	平成30年度	回 数	第2回
日 時	平成30年4月24日 午前9時30分～11時30分		
場 所	市長公室(本庁舎 3 階)		
出 席 者	<p>渡部市長 荒井副市長 森教育長 湯浅崎議会事務局次長 間野経営政策部長 東村総務部長 武岡地域創生部長 肥沼市民部次長 平岡環境安全部長 大西資源循環部長 山口健康福祉部長 野口子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 野崎教育部長</p> <p>欠席者:南部議会事務局長心得、清水市民部長</p>		
次 第	<p>1. 開会</p> <p>2. 報告事項 (1) 庁内ルールの再確認について (2) 市民対応マニュアルの見直しについて (3) ごみ処理施設の整備に向けた推進本部の設置について (4) 平成30年度緊急連絡網について (5) その他</p> <p>3. その他</p> <p>4. 閉会</p>		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

新年度がスタートして一ヶ月が経過。昨日から部別課題ヒアリングを実施している。各部長が各課の課題を把握し、部の目標を設定してもらっているが、部長が掲げた各部の目標を、次長、課長はもちろんだが、職員一人一人まで浸透するようお願いする。市や部の目標を全員が我ごととして捉え、自分の仕事と関連付け市政全体や部のなかで、自分は何をやらなければならないのか、何ができるのかということ念頭に置く習慣を一人一人の職員に身に付けるために目標管理制度等も設けている。あらためて年度当初にあたり、各部長が掲げられた目標については各部一人一人の職員に浸透、徹底をお願いし、部長の今年度のリーダーシップに心より期待する。

新年度、異動した職員や新人職員も配属先で慣れてきており、頑張っていると思うが、変調をきたしている方がいないかどうかよく観察してもらい、何かあれば速やかに人事課につないでほしい。また、引継ぎはしっかりと行って漏れのないように、今回は大きな組織改正もあったので、引き継いだ職員が責任感を持って引継ぎするように確認してもらいたい。

2. 報告事項

(1) 庁内ルールの再確認について

- ・マスメディア対応、資料配付等、庁内ルールについて再確認し課題を共有した。

(2) 市民対応マニュアルの見直しについて

- ・平成13年に作成した市民対応マニュアルを見直しするとともに、わかりやすい表現にしたので庁内での活用を徹底していく。
- ・クールビズ期間の服装についても再確認をおこなった。

(3) ごみ処理施設の整備に向けた推進本部の設置について

- ・周辺環境等に配慮し、将来にわたり安全かつ安定したごみ処理施設の整備に向けた庁内推進本部を設置する。

(4) 平成30年度緊急連絡網について

(5) その他

〈多摩六都科学館東村山市民感謝ウィーク開催について〉

- ・多摩六都科学館が来年3月に開館25周年を迎えるにあたり、構成市1市ごとの感謝ウィークをイベントとして実施する。5月22日から27日の5日間は東村山市民感謝ウィークということで、東村山市に在住・在勤・在学の方は入場料500円が半額、大人250円、小人100円ということで半額になるので、ぜひ多くの皆様にご来場いただきたく、各部で周

知をお願いする。なお、27日限定だが、圏域感謝デーのときも実施している東村山駅東口から六都科学館直行の無料シャトルバスを5本運行する

〈平成30年度職層別会議テーマの検討について〉

- ・今年度の職層別会議を開催するが、各部においてタイムリーなテーマがあれば、秘書広報課まで。

3. その他

〈北山公園かいぼりについて〉

4月21日の土曜日に、北山公園のしょうちゃん池のかいぼりを行った。当日50人程の市民にご協力いただき、ブラックバス、ザリガニといった外来種が生息していることが判明した。また、ナマズ、銀ブナ、メダカが多く生息しているということがわかった。今後も外来種防除については継続的に取り組んでいきたい。

4. 閉会(副市長)

新年度、庁内は良いスタートがきれたと思っている。

今回、7月まで異動を延ばしてもらおうという方が全庁10人程いるが、事務効率も上がっており、効果が出ているとのことだった。一方、欠員所管があると思うが、経験者採用で募集しているところだが、大きな反響があるということで、大変楽しみにしている。

採用面接では、各部長に協力いただくことになるが、よろしくをお願いする。